

自分のよさを生かした行動目標を意思決定する学習活動

◇学級活動「自分のよさについて考えよう」：中学校2年

◇ねらい：職業への適性について考えることを通して、自分のよさに気付き、新たな夢や目標をもつ。

◇ICTの活用により期待される効果

- ・アンケート結果を提示し話し合うことで、課題意識を高めることができる。
- ・自分では気付くことができない自分のよさについて、共同編集の機能を使って伝え合うことにより自己理解を深め、新たな夢や目標をもつことができる。

◇使用する機能：共同編集、画面共有、アンケート機能

◇使用するアプリ等：Microsoft Teams、Excel、Forms



学習活動例

| | 活動内容 | 活用ポイント／留意点 |
|-----|--|---|
| 導入 | 一斉 課題の確認 1 課題の確認 ・やってみたい職業アンケートの結果を見て話し合い、課題を確認する。 | ・事前に、職業特色シートから自分がやってみたい職業を3つ選び、デジタルワークシートに入力させておく。また、その集計結果をアンケートとして提示し、課題意識を高める。 |
| | 課題：自分のよさを生かした、新たな目標を考えよう | |
| 展開 | 個別 班員の職業選び 2 班員に合った職業の入力 ・班員一人一人のよさを考えながら、その人に合った職業とその理由を、班員のデジタルワークシートに入力する。 | ・学習者用端末にデジタルワークシート（班で共有 Excel ファイル）を配布し、班で共同編集できるようにしておく。 |
| | グループ 班で話し合い 3 班での話し合い ・班員一人一人に、よさや選んだ職業とその理由を伝え合う。 ・自分自身が選んだ職業や班員からの提案を比較して考え、感想を述べる。 | ・班員のデジタルワークシートに入力した情報を共有して話し合う。 |
| まとめ | 一斉 全体で話し合い 4 学級全体での話し合い ・活動を通して感じたことや考えたことを話し合う。 | |
| | 個別 まとめ 5 意思決定 ・自分のよさを生かした新たな夢や目標を考え、入力する。 | ・デジタルワークシートを印刷し、各自がキャリア・パスポートに綴る。 |